

園芸市場情報

令和6年12月号

www.pref.chiba.lg.jp/ryuhan/engei/

発行：千葉県農林水産部生産振興課
首都圏マーケティングセンター
住所：〒143-0001 東京都大田区東海3-2-1
大田市場事務棟4F
電話：03-5492-5416・5407
FAX：03-5492-5407

12月の相場見通しは？！

野菜類は、入荷量は前年並、相場は前年並か！

果実類は、入荷量は前年をかなり下回り、相場は前年をかなり上回るか！

花きは、入荷量は前年をやや下回り、相場は前年をやや上回るか！

<今月の写真>

* 2024年「ツリー市」*

大田市場花き棟では、毎年恒例の「ツリー市」が開かれました。

樹種は「モミ(樅)」で、長野県及び山梨県から入荷していました。幹を切り倒したものは、約1.2～3.0メートル、根巻状態のものは約1.2～1.8メートルの樹高で、次々にせり落とされました。

花き棟では、11月に入ると金銀に染められた松ぼっくり等クリスマス向けの商材が増え、珍しいものは実のついた「ヤドリギ」も仲卸店頭に並びます。



左上：切枝のモミ / 右下：根巻のモミ

CONTENTS (目次)

I 青果情報	1頁
11月（中旬まで）の経過	
東京都中央卸売市場の主要品目の入荷量と価格	
12月の見通し	
今月の青果物 特集「いちご」	
II 花き（切花）情報	6頁
11月（中旬まで）の経過（販売経過、品目別経過）	
12月の見通し（輪キク、ストック、スイセン）	
10月の入荷量と単価の経過 <確定値>	
III やっちゃんば閑話	7頁
「魔女の一撃」	
IV 首都圏掲示板	8頁
「茨城県『茨城をたべよう収穫祭』都内で初開催」	

用語解説

園芸市場情報に使用する主な用語解説	急騰	: 前日に比べ大幅に価格が上がる。(3割程度以上)	変動の幅を示す用語	平年並	: ±3%未満
	強い	: 前日に比べ10%程度以上価格が上がる。		やや	: ±3~6%未満
	強保合	: 前日に比べ5%程度以上価格が上がる。		かなり	: ±6~16%未満
	保合	: 前日とほとんど同じ価格。		大幅	: ±16%以上
	弱保合	: 前日に比べ5%程度以上価格が下がる。			
	弱い	: 前日に比べ10%程度以上価格が下がる。			
	急落	: 前日に比べ大幅に価格が下がる。(3割程度以上)			
	まちまち	: 産地、品種により、価格の騰落が異なること。			

I 青果情報

1 10月下旬～11月中旬までの経過

気象 10月下旬は、平均気温は全国的に平年よりかなり高い日が続いた。降水量は、東北、北陸では平年並で、それ以外の地域では多かった。日照時間は、北日本では平年より長く、北陸では平年並だった。それ以外の地域では平年より短かった。

11月に入ると、平均気温は関東・北陸以西で平年より高かったが、北日本では平年並で推移した。降水量は台風が変化した温帯低気圧等により、関東・北陸以西で平年を上回った。日照時間は北陸地方及び東北で平年より長かったが、それ以外の地域は平年並かやや短く、曇りがちであった。

野菜類

入荷量 生育期に猛暑の影響を受けた品目が多く、全般的にまとまった数量が出ず、平年よりも入荷量が減少した。「だいこん」「キャベツ類」は11月以降に主産地となる関東や東海地方において、高温による生育の遅れや病害虫の発生により箱数が伸びず、不足傾向となった。

「きゅうり」はハウス栽培の産地が高温で定植を遅らせたこと、曇天で抑制作が生育不良となったことで11月上旬に端境が生じ、「トマト」も愛知・熊本産が高温と曇天の影響で着果不良かつ小玉傾向となり、11月中旬に入荷量が激減した。

「ねぎ」は、関東産地は欠株の発生や作業の遅れから前年を大幅に下回ったが、増産した北海道及び前年が不作で今作は平年並となった東北を中心に潤沢な入荷となり、全体では前年をかなり上回る入荷量となった。

野菜全体では、10月下旬から11月中旬までの入荷量は113,511t（前年比96.9%）と前年をやや下回った。

相場 価格は、端境等で不足傾向となった「きゅうり」「トマト」「だいこん」「キャベツ」類を中心に、前年を大幅に上回った。

野菜全体では、10月下旬から11月中旬までの価格は296円/kg（前年比112.1%）と前年をかなり上回った。

果実類

入荷量 「みかん類」「かき類」「りんご類」を中心に入荷した。

「みかん類」は愛媛、長崎、熊本、静岡から入荷したが、高温と少雨の影響で前年比の6割程度の入荷となった。「かき類」は和歌山、奈良を中心に、愛知、新潟からも入荷があった。高温、病害虫等の影響で前年をかなり下回る入荷となった。「りんご類」は中心品種が「ふじ」へと移り、前年同様高温による影響がみられ、前年よりかなり少ない入荷となった。

果実全体では、これら中心品目の入荷量が少なかったことにより、10月下旬から11月中旬までの入荷量は31,146t（前年比81.0%）と前年を大幅に下回った。

相場 中心品目である「みかん類」「かき類」が物量なく高値で推移したことで、果実全体では、10月下旬から11月中旬までの価格は496円/kg（前年比116.6%）と前年を大幅に上回った。

東京都中央卸売市場における入荷量と価格

2024年10月下旬～11月中旬

(単位:t、%、円/kg)

品目	10月下旬				11月上旬				11月中旬				10月下旬～11月中旬合計			
	開市日数 本年8日・前年8日				開市日数 本年7日・前年7日				開市日数 本年7日・前年7日				開市日数 本年22日・前年22日			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
野菜総量	43,583	105.0	288	97.4	34,822	92.3	286	111.3	35,107	92.7	315	133.8	113,511	96.9	296	112.1
うち外国産	358	65.4	782	143.1	310	64.5	696	140.9	357	74.4	601	137.9	1,025	68.0	693	140.1
果実総量	10,578	87.1	507	112.3	9,303	73.8	496	115.8	11,266	82.4	485	121.7	31,146	81.0	496	116.6
うち外国産	806	91.6	318	110.4	725	103.3	316	104.2	721	91.2	302	108.0	2,252	94.9	312	107.8

主要品目一覧(都中央全体)

(単位:t、%、円/kg)

品目 (野菜)	10月下旬				11月上旬				11月中旬				10月下旬～11月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
だいこん	4,045	99.3	104	93.3	3,032	78.4	104	138.6	3,140	83.9	132	191.1	10,216	87.5	112	131.2
にんじん	2,866	115.1	113	52.8	2,503	122.7	119	68.0	2,026	91.3	160	93.2	7,396	109.5	128	67.9
はくさい	5,355	103.0	97	109.1	4,654	101.9	89	147.1	5,345	94.8	83	156.2	15,354	99.7	90	133.0
キャベツ類	5,588	109.5	137	118.2	3,926	88.8	177	140.1	3,761	87.3	238	245.8	13,275	96.0	177	156.7
ほうれんそう	631	103.7	579	103.0	503	72.8	534	138.7	513	88.3	604	161.9	1,646	87.6	573	130.7
ねぎ	1,947	118.4	423	94.2	1,619	111.5	408	106.5	1,590	111.6	485	102.9	5,156	114.0	438	100.6
レタス類	2,955	105.4	238	106.6	2,295	87.8	223	123.5	2,027	93.5	257	171.5	7,277	95.9	239	127.2
きゅうり	1,542	82.7	545	142.2	990	56.8	760	239.1	1,274	92.6	726	222.8	3,807	76.4	661	192.0
なす	970	103.9	350	97.2	582	75.7	412	126.6	524	94.2	494	140.5	2,076	91.9	404	116.6
トマト	1,596	137.5	678	82.8	1,125	99.4	563	98.4	951	70.8	693	142.6	3,671	101.0	647	104.5
ピーマン	670	100.5	611	93.5	502	64.1	650	120.9	490	58.4	699	186.7	1,663	72.6	649	126.9
さといも	339	87.3	348	112.4	284	97.7	304	104.8	261	99.6	311	108.3	884	94.0	323	108.6
ばれいしょ類	2,578	113.1	118	91.7	2,266	122.8	123	95.8	2,274	106.4	129	106.8	7,117	113.7	123	97.8
たまねぎ	3,081	105.3	109	75.0	2,739	107.3	114	64.1	2,982	132.3	121	62.9	8,802	113.8	115	67.5
生しいたけ	258	100.2	989	94.1	216	99.1	1,041	102.3	245	115.6	1,048	99.4	719	104.6	1,025	98.4
かぼちゃ	822	115.2	205	71.5	722	144.3	201	70.5	663	141.5	210	74.7	2,206	131.2	205	72.1
かんしょ	991	102.1	285	101.2	801	93.4	280	101.6	833	96.3	281	108.9	2,625	94.0	282	103.9
かぶ	383	85.5	150	102.1	410	83.0	145	111.6	401	82.9	153	133.5	1,194	83.8	149	114.7
ごぼう	215	77.0	354	129.1	210	90.7	320	123.6	205	93.9	341	131.5	631	86.4	338	127.8
こまつ菜	498	99.5	387	110.1	348	76.8	428	188.7	359	94.3	494	245.1	1,206	90.3	431	161.7
こねぎ	121	87.6	1,446	109.6	100	76.7	1,277	120.2	91	68.7	1,315	152.7	312	77.8	1,353	124.8
糸みつば	41	94.8	553	113.1	35	92.0	508	123.3	35	95.0	503	126.9	111	94.0	523	120.2
しゅんぎく	39	72.0	1,002	128.6	55	66.6	824	171.3	72	82.0	810	154.6	166	73.9	860	150.9
にら	238	97.8	849	90.9	198	87.8	830	103.5	188	86.5	1,017	135.7	625	90.9	894	107.4
セルリー	177	90.0	338	110.6	148	93.2	367	117.1	141	75.3	412	148.9	466	85.9	369	124.1
カリフラワー	121	103.8	263	93.5	162	83.8	241	124.1	197	89.5	233	139.7	479	90.6	243	120.5
ブロッコリー	988	111.3	489	94.7	624	47.5	587	176.4	923	68.0	563	172.8	2,535	71.2	540	143.7
サラダな	20	86.9	650	130.6	16	85.2	660	145.8	16	85.9	636	137.1	52	86.1	649	137.1
パセリ	9	63.9	4,251	195.3	8	63.3	3,114	214.8	8	70.9	3,023	212.5	24	65.8	3,488	204.3
チンゲンサイ	141	89.1	347	105.9	117	86.3	347	131.8	116	96.6	382	152.4	374	90.4	358	125.9
ミニトマト	640	116.0	978	83.3	537	101.4	761	85.3	352	65.1	928	138.6	1,530	94.3	890	97.5
とうもろこし	4	19.2	331	92.9	7	47.6	354	105.8	3	46.1	349	109.9	14	34.1	346	101.5
いんげん	55	66.6	1,183	121.0	50	53.4	997	134.7	53	66.2	1,016	144.7	158	61.7	1,068	132.7
えだまめ	17	75.4	1,041	106.9	11	105.3	1,042	113.8	7	109.7	1,405	105.6	35	88.8	1,110	109.6
やまといも	28	96.1	681	94.7	25	98.2	720	94.7	33	95.4	710	95.0	86	96.4	704	94.8
根しょうが	63	81.6	620	111.3	48	83.1	636	114.5	48	90.4	658	116.3	159	84.6	636	113.8
マッシュルーム	39	89.7	1,137	107.5	34	98.1	1,143	105.5	38	113.1	1,078	94.3	111	99.4	1,118	102.5

品目 (果実)	10月下旬				11月上旬				11月中旬				10月下旬～11月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
みかん類	2,965	67.3	352	118.0	3,117	51.6	387	119.4	5,341	68.0	380	123.6	11,422	62.4	375	120.6
(極早生みかん)	2,617	75.8	342	122.5	1,217	124.6	347	123.2	457	227.8	326	129.8	4,291	92.6	342	122.7
(早生みかん)	307	32.8	444	120.1	1,887	37.4	413	124.3	4,854	63.7	386	124.7	7,048	51.8	396	122.9
かんきつ類	264	110.3	332	95.9	262	114.9	334	85.1	277	95.7	443	85.6	803	106.1	371	87.2
りんご類	1,883	100.3	451	99.4	1,708	92.5	469	103.3	1,921	90.2	490	113.2	5,512	94.2	470	105.4
早生ふじ	682	87.9	474	99.4	379	83.3	483	108.7	46	44.0	414	125.2	1,107	82.9	475	104.5
(ふじ)	30	70.6	463	109.5	319	64.4	509	107.3	1,248	95.3	512	115.5	1,598	86.5	510	113.1
その他りんご	406	133.2	402	92.0	409	107.9	427	94.5	330	114.7	451	95.3	1,146	117.9	425	93.7
いちご類	19	116.9	3,547	90.6	74	110.9	2,679	88.5	200	172.7	2,448	101.1	293	147.4	2,578	93.9
(どちおとめ)	1	67.7	3,684	77.3	8	59.1	2,683	90.7	32	104.7	2,452	106.3	41	89.9	2,534	97.6
どちあいか	9	-	3,880	-	56	-	2,615	-	142	-	2,340	-	208	-	2,482	-
メロン類	150	139.1	917	89.0	117	102.4	939	92.1	117	80.8	962	111.4	383	104.7	937	97.6
(アールスメロン)	90	106.8	1,132	97.5	89	92.4	1,024	95.1	95	79.4	1,029	114.7	273	91.3	1,061	103.2
すいか類	55	73.0	344	107.0	35	49.6	307	101.0	44	77.8	351	124.0	133	66.2	337	110.5
ぶどう類	823	127.4	1,664	89.4	460	143.1	1,735	86.1	279	131.4	1,839	88.5	1,562	132.4	1,716	88.4
(シャインマスカット)	614	142.7	1,712	84.7	357	146.0	1,792	83.5	213	132.4	1,970	86.4	1,184	141.7	1,782	84.6
その他ぶどう	99	151.9	1,445	93.4	55	146.4	1,359	97.5	43	120.4	1,201	98.9	196	142.3	1,368	96.3
日本なし類	475	114.0	481	106.4	161	140.2	496	102.6	65	111.4	510	106.4	702	118.9	487	105.7
その他の日本なし	418	111.1	491	107.2	158	149.6	497	101.1	65	117.9	510	107.8	641	119.3	495	106.0
ラ・フランス	382	181.3	426	80.7	348	123.4	369	71.6	332	147.1	374	77.8	1,063	147.8	391	76.9
かき類	2,741	85.5	367	105.5	2,363	83.9	378	106.4	2,012	112.1	383	107.9	7,116	91.0	375	106.5
くり	80	64.2	865	109.5	28	60.9	1,260	121.1	13	47.4	1,336	145.1	121	61.1	1,007	116.3

主要品目一覧(都中央千葉県産)

品目 (野菜)	10月下旬				11月上旬				11月中旬				10月下旬～11月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
だいこん	1,675	68.6	89	83.3	1,600	63.0	102	136.4	1,697	69.2	134	192.4	4,972	66.9	108	129.7
にんじん	46	47.0	221	101.5	203	33.3	168	85.2	866	55.1	173	95.9	1,114	48.9	174	93.3
ほうれんそう	16	72.1	482	98.6	12	42.8	455	147.6	11	37.2	535	192.6	38	48.9	489	140.9
キャベツ類	693	47.0	148	116.8	1,018	44.3	176	136.2	1,342	65.9	230	217.6	3,053	52.6	194	160.7
ねぎ	19	85.0	539	93.2	20	56.1	468	108.0	39	47.1	501	96.1	78	55.4	502	98.8
きゅうり	79	87.9	558	143.3	51	43.2	733	233.3	109	101.5	716	221.0	238	75.7	667	196.9
レタス類	21	82.1	763	226.3	27	70.6	522	182.6	29	56.1	536	241.8	77	66.6	593	221.0
なす	6	141.6	366	76.8	2	61.4	423	95.7	2	59.4	492	130.8	10	93.4	400	91.4
トマト	219	113.7	612	85.2	94	57.5	486	96.7	100	74.1	600	130.8	413	84.1	580	101.0
ピーマン	5	69.9	784	107.9	7	106.3	658	98.7	5	60.1	766	170.8	17	78.0	725	118.8
さといも	15	97.6	306	106.2	8	98.2	319	138.2	11	146.5	287	93.4	33	110.2	302	108.6
かんしょ	507	100.5	284	103.9	406	99.8	283	106.0	400	83.0	273	110.1	1,314	94.3	280	106.7
かぶ	292	84.4	152	104.5	320	83.7	147	115.4	303	81.0	154	134.8	915	83.0	151	117.4
こまつ菜	17	72.4	332	113.1	12	62.7	371	152.8	12	72.6	433	166.7	40	69.3	372	139.3
しゅんぎく	5	55.8	1,038	130.2	8	49.2	871	163.3	15	71.5	849	154.2	28	60.7	889	150.2
サラダナ	10	81.9	609	138.1	9	88.6	616	155.6	10	109.4	578	144.9	29	91.7	601	144.7
パセリ	3	56.6	4,042	218.7	3	67.0	3,173	224.4	4	67.7	3,012	235.2	10	64.2	3,328	223.9
ミニトマト	84	98.1	843	100.8	61	80.6	697	94.8	54	89.4	765	140.4	199	89.8	777	107.6
いんげん	4	54.5	1,267	116.5	6	53.7	1,029	119.4	5	70.5	1,099	129.3	15	58.7	1,117	120.9
えだまめ	8	68.8	947	103.2	4	76.7	935	101.1	2	99.4	936	98.1	13	74.0	942	102.0
やまといも	14	104.1	658	96.8	14	133.1	685	97.7	17	82.3	703	99.0	45	101.2	684	97.8

品目 (果実)	10月下旬				11月上旬				11月中旬				10月下旬～11月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
メロン類	3	129.5	676	75.4	3	126.3	663	77.3	1	40.8	575	69.6	7	103.9	660	76.4
(アールスメロン)	3	119.8	693	58.5	3	124.2	668	56.1	1	36.7	599	54.4	6	98.1	672	57.9
すいか類	1	426.7	423	54.0	1	127.0	416	87.2	1	41.1	495	272.0	3	119.4	435	124.0
日本なし類	8	132.8	430	112.6	4	131.8	456	110.2	3	414.4	421	99.6	15	156.0	435	110.0
その他の日本なし	7	146.9	450	102.3	4	131.8	456	110.2	3	414.4	421	99.6	14	166.7	445	103.6
いちじく	3	171.8	1,225	135.7	1	42.1	1,173	136.8	1	538.2	1,205	145.9	5	140.6	1,213	138.2

注) 斜体で表示した品目は、季節的に入れ替えをします。
0は単位に満たないもの。 -は数値の発表がないもの。

前年比10%以上
前年比10%以下

資料: 東京青果物情報センター速報

2 12月の見通し

野菜

生育初期に高温の影響を受けた品目や、日照不足や高温で病害虫の被害のあった品目が目立つ。全体として前年よりも若干の数量減を見込むが、「ねぎ」「ほうれんそう」等作付けの増えている品目もある。

「だいこん」「はくさい」等葉菜類は順調な入荷を見込む一方、「きゅうり」「ピーマン」等果菜類は高温により樹勢が弱っている産地が多く、比較的少ない出荷水準となる見込み。特に、寒波が到来して気温が低下すると一気に数量減となるおそれもある。

野菜全体では、入荷量は前年並、価格は前年並で平年をかなり上回る見込み。

果実

「みかん類」「りんご類」「いちご類」を中心に入荷する。

「みかん類」は「早生みかん」から「普通みかん」へと切り替わるが、着色が遅れた分が12月に出回る見込み。西南暖地産は裏年かつ作柄不良で入荷量は前年をかなり下回る見込み。価格は平年と比べてかなり高い見込み。

「いちご類」は年内の入荷は問題ないと見込まれるが、年明け以降は今後の生育に左右される。年内の入荷量、価格共に前年並となる見込み。

果実全体では、入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年をかなり上回る見込み。

品目	入荷量(t)		単価(円/kg)		備考 (主産地の生育状況等)
	前年比	平年比	前年比	平年比	
だいこん	⇒	⇒	↗↗	↗↗	主産県は千葉県、神奈川県。11月が高単価だったことから収穫が前進傾向となっており、12月は大きなピークはない見込み。夏期の高温乾燥、その後の降雨による病害が発生していたが、回復傾向となっており、全体の入荷量は前年・平年並を見込む。
にんじん	↘↘	↘↘	↗↗	↑↑	主産県は千葉県、埼玉県。高温乾燥に伴う生育遅れからは回復しつつあるが、入荷量は、肥大が緩やかなため、前年・平年ともに1～2割下回る見込み。
キャベツ類	⇒	⇒	↑↑	↑↑	主産県は愛知県、千葉県、神奈川県。各産地夏期の高温を受け、生育の遅れが続き小玉傾向。中旬～下旬にかけて回復基調となり、安定出荷が見込まれる。前年・平年並の入荷量を見込む。
ねぎ	⇒	↘	↘↘	↗↗	主産県は茨城県、千葉県、埼玉県。作柄が悪く、上旬は太物が少ない見込み。夏ねぎ作業との兼ね合いもあり、本格的な入荷となるのは中旬以降で、入荷量は不作だった前年並で平年をやや下回る見込み。
きゅうり	⇒	↘	↗↗	↗↗	主産県は宮崎県、千葉県、高知県。高温や天候不順による株の徒長が一部産地で見受けられるが、全体としては前年並、平年をやや下回る入荷量を見込む。
トマト	↘↘	↘↘	↗↗	↑↑	主産県は熊本県、愛知県。各産地、夏期の高温と10～11月の曇雨天による着果不良で入荷量が減少している。12月中旬以降回復する見込みとなっている。遅口の産地も出てきて日々微増となっているが、全体の入荷量は前年・平年をかなり下回る見込み。
			増加	減少	

凡例			
⇒	平年並: ±2%	↗↗, ↘↘	かなり高, かなり低: ±6～15%
↗, ↘	やや高, やや低: ±3～5%	↑↑, ↓↓	大幅高, 大幅低: ±16%以上

3 今月の青果物

いちご類

主要産地のいちご類の入荷量(東京都中央卸売市場)

産地	2023年度12月入荷量	2023年度12月シェア率
千葉	27 t	1.0 %
栃木	1,405 t	53.6 %
福岡	352 t	13.4 %
茨城	249 t	9.5 %

今後の競合産地の動向は?

令和5年度の東京都中央卸売市場の年間入荷量シェア上位は、1位栃木県(53.6%)、2位福岡県(13.4%)、3位茨城県(9.5%)です。千葉県は全体の1%となっています。

10月上旬から栃木県産「とちあいか」「とちおとめ」が入荷し、順次茨城県、静岡県、更に福岡県、佐賀県の入荷が続きます。いちごは通年入荷があり、主産県の入荷がない夏場は北海道や長野県、東北産の他、アメリカ・オランダ産が入荷しています。

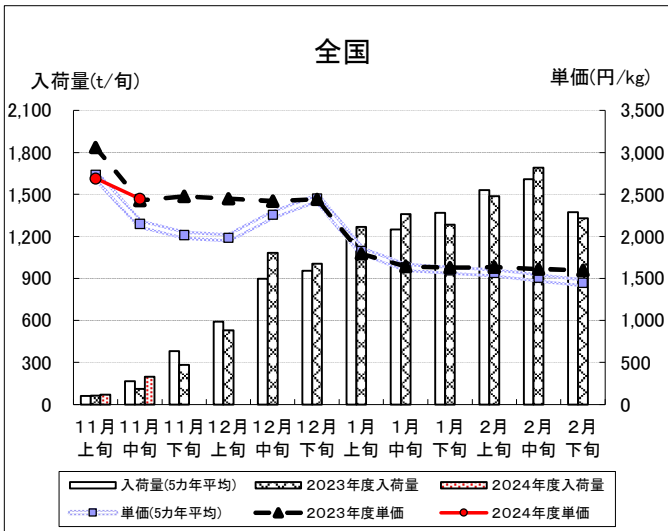
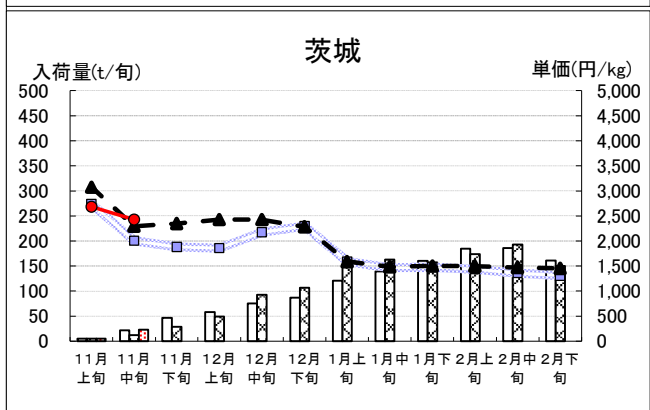
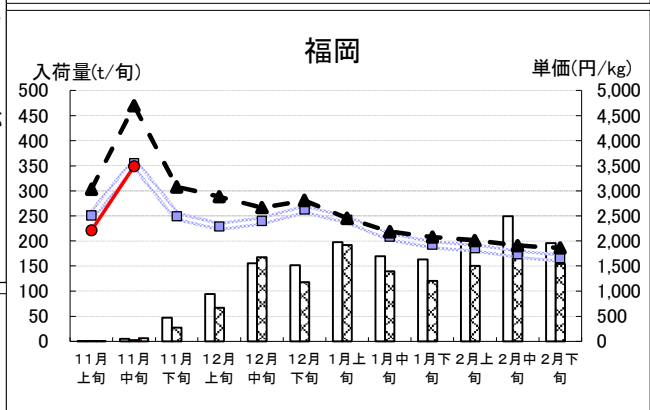
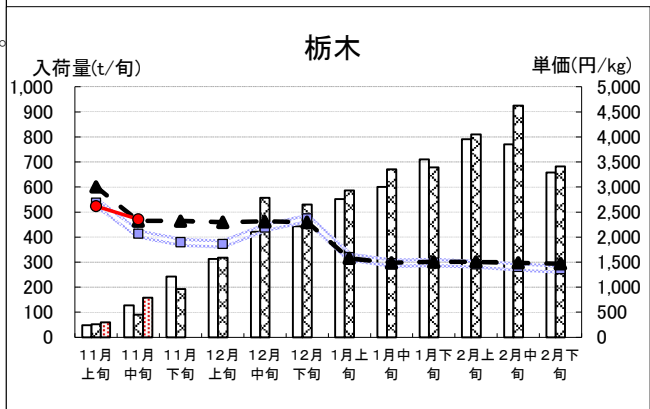
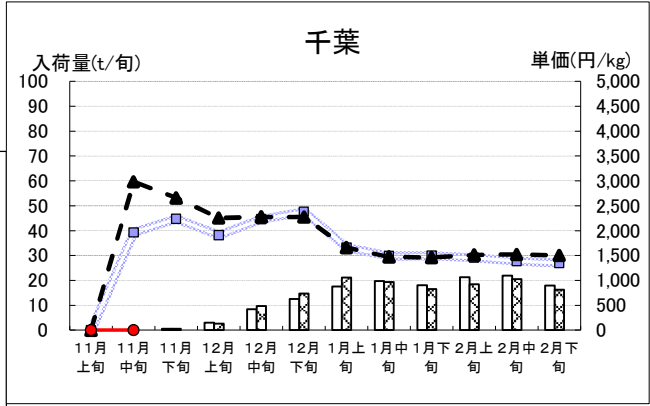
いちご類は、出始めである10月上旬に高値をつけてから12月上旬にかけて単価は下がっていき、クリスマス需要に向けて上がっていきます。クリスマスが終わると単価は下がり、1月中旬には落ち着く傾向にあります。

各産地オリジナルの品種を栽培しており、福岡県「あまおう」、栃木県「とちあいか」に加え、他にも茨城県「いばらキッス」、静岡県「きらび香」、佐賀県「いちごさん」、長崎県「ゆめのか」、熊本県「ゆうべに」、埼玉県「あまりん」などが入荷します。

栃木県の「とちあいか」は、JA全農とちぎによると令和7年産の見込みで作付割合が80%を超えたとのことです。収量は「とちおとめ」の1.3倍と言われますが、着色が従来の「とちおとめ」より早い特徴があるため、単純に品種を置き換えた場合に労力補完の必要が出てくるとの見方もあります。

本年の作柄は、産地で夏の高温の影響による花芽分荷の遅れ・定植遅れ等が発生していましたが、その後の天候で生育が前進した産地もあるとのこと。入荷量、価格共に前年並の見込みです。

12月入荷予測	2,730t(前年比104.1%、平年比111.7%)		
12月価格予測	2,450円(前年比100.5%、平年比109.7%)		
12月市況予測	(上旬) 保合 ⇒	(中旬) 強保合 ↗	(下旬) 強保合 ↗



Ⅱ 花き(切花)情報

11月(中旬)までの経過

高原産地や東北地方から、関東及び西南暖地へ産地が切り替わる時期で入荷が不安定な状況の中、ストック等季節商材の入荷が遅れるなど、入荷量がまとまらない品目が多かった。相場は洋花を中心に高値相場となった。

販売経過 (東京都中央卸売市場大田市場)

項目	経過
入荷量	10月下旬は前年より大幅に増加したが、一転11月上旬は前年より大幅に減少した。11月中旬は前年より大幅な増加となった。
相場	10月下旬は前年よりやや高くなり、11月上・中旬は前年に比べて大幅に高くなった。
動向	夏の高温・少雨の影響が残り、品目によって出蕾が遅れているもの、草丈のとれないもの等様々な状況により入荷が不安定となった。その一方で、婚礼、イベント需要等により洋花を中心に取引され、品薄単価高に拍車がかかった。

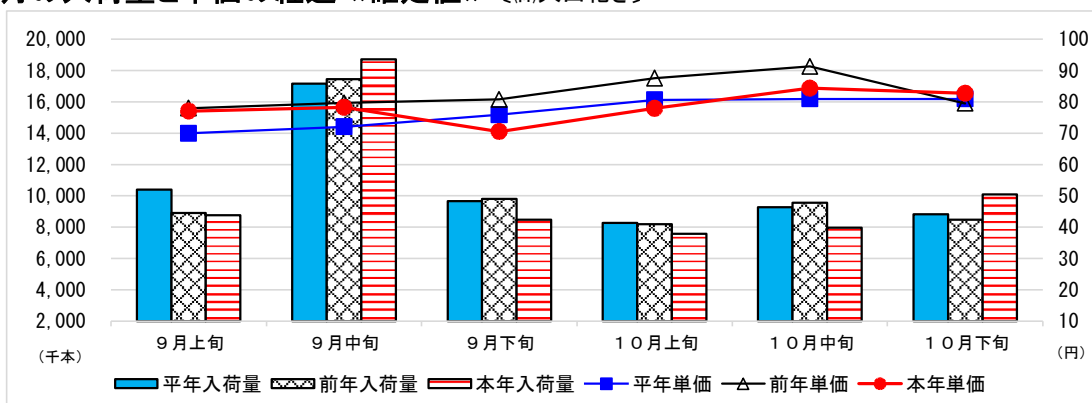
品目別経過

品目	経過
バラ	(株)東日本板橋花き 夏場の高温によって芽吹きが悪く若干少なめの入荷となった。
カラー	(株)大田花き 夏場の高温の影響で、湿地性、畑地性ともに例年に比べて入荷が遅れた。数量が少なく、品薄・単価高での取引となった。
ストック	(株)フラワーオークションジャパン 山形・福島中心の入荷で、11月に入り数量がまとまり、安定した入荷となった。引き合いもあり相場は安定していた。

12月の見通し

品目	見通し
輪キク	(株)大田花き 12月中旬までは、ある程度数量がまとまる見込み。12月下旬は、9月頃に作付けした年末向けの生育状態があまり良くないため、入荷量は昨年ほどまとまらない見込み。
ストック	(株)世田谷花き 山形、福島産は12月上～中旬にピークを迎える見込み。千葉産は予定どおり12月からの入荷見込みで、中旬以降潤沢か。昨年同様に求めやすい価格になる見込み。
スイセン	(株)大田花き 千葉は露地が例年より10日前後遅れている生育状況とのこと。12月上旬から少量ずつ入荷が始まり、20日以降に増加する見込み。高齢化・獣害などの影響から入荷量は減少傾向。

10月の入荷量と単価の経過<<確定値>>〔株)大田花き〕



花き流通情報連絡協議会資料より作成 平年値は過去3カ年の平均

Ⅲ や っ ち ゃ ば 閑 話

「魔女の一撃」

先日、部屋の模様替えで重たい荷物を運んだ際に腰というより背筋を負傷してしまい、ふとした姿勢の変化はもちろんのこと、大きく息を吸った瞬間、ズキッと傷むようになりました。息を吸うと傷むというのが曲者で、あくびやくしゃみといった生理現象のときも容赦なく傷みが襲いかかり、くしゃみも止まってしまうほどです。似たような原因や症状ではぎっくり腰が浮かびますが、それと比べるといくらかマシのようです。

過去、現地での作業中にぎっくり腰を発症した人は、歩けず立てずで車に乗せられて病院、家へと送られていきました。前触れもなく激痛に襲われ、動けなくなった彼の様子を見て、「魔女の一撃」*とはよくいったものだと感心した記憶があります。

そんな言い得て妙な表現というのは市場でも、品種名やブランド名、キャッチコピー等、趣向を凝らしたさまざまなものを見かけます。例えば、かんしょ「シルクスweet」は絹のようなしっとりとした舌ざわりにちなんだ品種名で、新潟のもも、なし等果実のブランド名「糖鮮確実」とうせんかくじつ「天果糖逸」てんかとういつは選果場にて糖度等の基準を満たしたもののだけが名乗れる名前です。また、茨城県内の産地では、ねぎやレタスで土づくりや防除の基準を満たした生産者たちが「野菜名人」専用の箱で出荷しています。

このように、名前をつけて特別感を出し、他と差別化を図るとするのは、消費者の目に留まりやすい、記憶に残りやすいという意味では効果があります。一方で、それだけ期待値を高めるということでもあり、責任も大きくなります。

名前以外では、出荷規格を明示する品目・産地もあり、例えば、一本ねぎでは軟白長の基準を各産地で定め、それに合わせて出荷箱に基準線を引いている産地が多数あります。しかし、実際に市場に入荷したものでは、上位等級なのに基準線よりも軟白が短いものもあり、市場関係者はそれを見てがっかりすることもあるとか。

名前や規格（基準）を決めることはゴールではなく、それを守り、期待を裏切らないことで初めてブランドや産地に価値が生まれてきます。そういう意味では、「魔女の一撃」はドイツ、イタリア、英語圏等、言語圏が変わっても同様の表現が通用するほど、名前を裏切らないブランド力があるといえるかもしれません。

(オレンジのフラミンゴ)

*突然の状態変化が魔女の仕業と捉えられていたことから、急性腰痛を魔女の一撃と呼ぶようになったとされています。

IV 首都圏揭示板

茨城県「茨城をたべよう収穫祭」都内で初開催

令和6年10月26日（土）・27日（日）の2日間、大井競馬場ウマイルスクエア（東京都品川区）において、茨城県主催による「茨城をたべよう収穫祭」が開催されました。本イベントはこれまで茨城県内で開催しており、都内での開催は今回が初めてとのことです。

初日のオープニングセレモニーでは茨城県の大井川知事とともに地元出身タレントの磯山さやかさん、声優・アーティストの田所あずささんが登壇し、会場を盛り上げました。また、話題のユニット「いばらき若旦那」のステージなどもあり、茨城県の魅力を熱くアピールしていました。

会場内では市町村や団体、企業等によるPRや販売が行われ、家族連れをはじめ秋の休日を楽しむ多くの人達でにぎわっていました。



↑ 大井競馬場ウマイルスクエアで開催



↑ 「いばらき若旦那」のステージ



↑ 大人気だった野菜の収穫体験コーナー



← 生産量日本一の茨城県産メロン使用
「メロンまるごとクリームソーダ」



ご提供いただいている青果物及び花き産地情報について

首都圏マーケティングセンターでは、青果物及び花きの産地情報の提供を、全農業事務所をお願いしています。いただいた情報は、他県やJA全農、経済連、卸売会社との情報交換会議の基礎資料として活用するほか、農林水産省や花きの仲卸・小売店等の流通業界に情報提供しています。

生育情報や産地の様子、取組等の積極的な情報発信に向けて、引き続き毎月の情報提供をお願いいたします。

～メールマガジン配信のご案内～

ホームページ情報の更新内容などをお伝えする電子メール（メールマガジン）を配信しています。ご希望の方は下記メールにてお申し込みください。

宛先 : nousin007@mz.pref.chiba.lg.jp

※タイトル欄に「メールマガジン希望」、本文に所属（勤務先）と担当者名を記入してください。